東北駆け込み寺 いろは横丁だより
2025.01.01
52号

2025年は新たに3か所の相談室がオープン

自分の住んでいるまちで「駆け込み寺を始めたい！」と名乗り出た人がいます。宮城県角田市にお住いの武田さん、亘理町の斎さん、岩手県盛岡市の佐々木さんです（盛岡市は2か所目）。既存の各相談室（石巻市、名取市、岩沼市、気仙沼市、盛岡市、仙台市榴ヶ岡）も地元を思う方の希望で開設されました。今年は「たった一人のあなたに寄り添う」思いが仙台市の他に6市1町に広がる年になります。

新たな相談室の皆さんから東北駆け込み寺にかける思いをメッセージとして頂きました。

●武田暁（akira）さん 「角田相談室」

「何か地元で出来ることはないか？」常々抱いていたそんな思いが駆け込み寺開設というカタチになったのは自分でも意外でした。私の地元角田市は高齢化が進む農村地帯。人口も減り、若い方が働く場所も少なく「宮城の秘境」と呼ばれたこともあるまちです。大都市と違い、人と人との距離が近く安心感がある反面、悩みを打ち明けにくいのも事実。ちょっとしたお話相手が欲しいと思っても見つけることはなかなか難しいものです。ホッと一息つけることができれば、きっと前に進めるはず。一度立ち止まってゆっくり話をしてみませんか？街を作るのは人。その街を動かすのも人。その人々の心が明るくなれる「街のともしび」としての角田駆け込み寺です。



武田暁さん



角田相談室

●斎快枝（さいよしえ） さん 「亘理相談室」

私が「駆け込み寺」とご縁を頂いたのは、新宿歌舞伎町の駆け込み寺を仙台にもという話しを聞き、ぜひ私も「玄さん」の様に少しでも悩める方の力になりたい、色々な方とお話をしてみたいとの思いからでした。皆、今日という日を一生懸命生きている、それで十分だと思います。私もかつて、この世から消えてしまいたいと思ったことがありました。今こうしている事はたくさんの方々のお陰さまと思える様になりました。微力ではありますが「駆け込み寺」の一員として皆様と共に学び、良いご縁になりたいと思います。

●佐々木章成（Akinori） さん 「盛岡相談室」

転職を機に盛岡で暮らしています。仙台では月1回程度で、電話や面談での相談に関りました。参加動機は「少しの興味」位なもので、知識も無い中で先輩のサポートや研修等に支えられました。相談対応は自分を見つめ直す機会でもあります。内容は幅広く解決に繋がることは少ないかもしれません。それでも「自分に出来ることで誰かの一瞬の何か」に成れたらと良いなと思います。今後の駆け込み寺の活動が県を跨いで広がって行く事を願っています。

謹賀新年

皆さま、新年明けましておめでとうございます。昨年はコロナが5類に移行し、相談員の皆さまも安心されたと思います。相談室もコロナ前レイアウトに戻し開放的な雰囲気になりました。昨年度の相談対応は、延べ**1299人のボランティアに426件の悩みに寄り添って**頂きました。ありがとうございました。

国内では闇バイト、世界は紛争など問題の絶えない世の中で、嵐の海原を照らし続ける灯台のような皆さま姿勢に心から感謝申し上げます。今年はおかげさまで新たに3か所に相談室を展開し、「たった一人のあなたに寄り添う」ネットワークを拡大していきます。今年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

令和七年元旦

一般社団法人 東北駆けこみ寺 代表理事 織笠英二



2024年12月の相談状況

【相談内容別】

・心の問題	9件
・病気の問題	8件
・孤独、寂しい	5件
・家庭の問題	5件
・友人人間関係	4件
・近隣の問題	3件
・生活の問題	2件
・お金の問題	1件
・職場の問題	0件
・家庭内暴力	0件
・性の問題	0件
・ホームレス	0件
・法律の問題	0件
・自殺の問題	0件
合計	37件

【年代別】

・10代	0件
・20代	4件
・30代	4件
・40代	7件
・50代	18件
・60代	3件
・70以上	0件
・不明	1件
合計	37件

【男女別】

・男性	12件
・女性	25件
・不明	0件
合計	37件

【12月のボランティア延べ人数　103人】

相談員ボランティア募集中
tohoku.kakekomidera@gmail.com
一般社団法人東北駆け込み寺
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目3-28
022－200－6002